

提 供 日 2026/07/17

タイトル 令和8年度理系人材育成事業（ハイレベル理系研究）の
選考結果について

担 当 教育委員会 高校教育課

連 絡 先 指導第1班

TEL 054-221-3114



幸福度日本一の静岡県

令和8年度理系人材育成事業（ハイレベル理系研究）の選考結果について

1 応募総数

13 校 25 グループ

2 採択されたグループ（高等学校）及び研究テーマ

10 校 10 グループを採択

グループ（高等学校）	研究テーマ
桜葉産業活性化探究班 （県立菰山高等学校） （県立松崎高等学校）	桜葉産業活性化プロジェクト：高付加価値な桜葉生産の社会実装（2校合同研究）
建築科 （県立沼津工業高等学校）	地域課題の解決と地域意識の向上を目指した自然共生型コミュニティ建築の研究
サイエンス部生物班 （県立富士宮北高等学校）	富士宮市の鳥被害を減らそう
理数科4班 （県立清水東高等学校）	AI 骨格推定と IMU センサを用いた走り幅跳び動作の三次元解析と最適跳躍条件の探索
都市工学研究部 （県立科学技術高等学校）	自分たちでつくる「安全、安心な通学路」
MDR (Marine Debris Researchers: 海洋ゴミ研究班) （県立焼津中央高等学校）	ゴーストギア削減に向けた駿河湾におけるナイロン製釣り糸の生分解に関与する微生物群の探索と分解能評価
First Sprout （県立藤枝東高等学校）	「茶殻」の再資源化による地域循環型農業および生活環境改善モデルの構築
理数科消波ブロック班 （県立浜松南高等学校）	消波ブロック配置の最適化による津波高波の被害軽減
機械科・電気科連携マイスター ハイスクール班「JOHOKU BOMBER」 （県立浜松城北工業高等学校）	製造現場の人手不足解決を目指した産業用ロボットのシステムインテグレーション研究～機械科・電気科の協働による実装～
野生鳥獣班 （浜松学芸高等学校）	地域環境リスクの科学的可視化による野生鳥獣との共存社会実現～野生鳥獣も人も安心して暮らせる地域を目指して～

3 今後の予定

採択されたグループに対して、社会実装に向けた視点を持つ企業等アドバイザーによる指導助言等の継続的な伴走支援及び研究費の支出により研究を支援します。

令和8年7月25日（土）にグランシップで開催される「TECH BEAT Shizuoka 2026」に参加し、キックオフイベントとして、事業説明、講演、生徒交流会、プログラム見学等を実施します。

静 岡 県 教 育 委 員 会

